



にしあさけ



しっしーくん



アーサーちゃん

四日市市立西朝明中学校

令和7年度 第5号

令和7年5月23日(金)

🌿🌿 自然教室「百花繚乱—118の個性を咲かせよう—」🌿🌿

5月21日・22日の1泊2日で四日市市少年自然の家にて自然教室を行いました。

今回の1年生が立てたスローガンは、「百花繚乱—118の個性を咲かせよう—」で「一人ひとりが輝き、たくさんの個性や本能を輝かせながら、みんなで協力して、たくさんの目標に立ち向かっていく」ことを目標にして出発しました。



最初は環境学習センターの方より、食品ロスについて講話をいただき、「なぜ大量の食品ロスが起こるのか」「自分たちにできることは何か」等について考えました。「残さず食べる」だけではなく、「必要以上に物を買わない」など生活スタイルについても考える必要がありました。学習が影響しているのか、この二日間しっかりとご飯を食べている姿が見られました。

ふれあいの森の散策では、班ごとにチェックポイントや先生を探してボーナスポイントをねらいながら、班員一丸となってまわりました。その後焼き杉でオリジナルのコースターづくりに取り組みました。スローガンどおり、個性の花が咲いた作品が出来上がりました。作品は後日、保護者の皆様にも見ていただく予定です。

生徒が一番いきいきとしていたのは、2日目の野外炊事です。火起こしや野菜を切る係等に分かれて作業を行いました。思った以上に手際がよく、予定していた時間よりも早くカレーを作ることができました。ご飯は空き缶を飯盒代わりに使って炊きました。非常時にお米を炊く方法の一つとしての学習にもなりました。芯が残っていたり、少し柔らかかったり・・・それでも、自分たちで汗水流して作ったご飯は最高のものとなったようです。

3日間生徒たちは自分たちで声をかけ合い、テキパキと活動し、規律ある集団生活を行うことができました。また、一人ひとりが輝く場面もたくさん見られました。これからの成長が楽しみな自然教室となりました。



🐼 野生動物に出会ったら 🐼

サルなどの野生動物の目撃情報が学校にも入ります。情報が入り次第、帰りの会などで担任より情報提供はしていますが、風光明媚なこの地域では野生動物に出会う機会もあると思われます。野生動物との距離が離れている場合、不用意に接近したりせず、避難することが大切です。野生動物との距離が近い場合、まずは落ち着いて、刺激しないように静かにその場を離れることが重要です。大声を出したり、物を投げたり、追いかけることは避けましょう。目を合わせないようにし、静かに立ち去ることを心掛けるようお子さまにもご指導ください。

👨👩 子どもたちを守るために 👨👩

新聞やニュースには時折、子どもたちの痛ましい事件を見かけます。このような事件・事故を未然に防ぐために学校には「虐待されているかもしれない生徒」を見つけた場合、関係機関への通告義務があります。

例としては・・・

- ・原因がよくわからない傷やアザがある。 ・保護者から叩かれたりけられたりしているかもしれない。
- ・家族間の暴力行為を目撃しているようだ。 ・保護者から暴言を浴びせられているかもしれない。
- ・ご飯を食べさせてもらっていないようだ。 ・ひどく不衛生なままでいる。(同じ服を毎日着ている等)
- ・病院(医療機関)に連れていってもらえないようだ。 ・閉じ込められたりして、姿を見かけない。
- ・保護者から無視されたり、差別的な対応を受けたりしているようだ。
- ・(主に夜間)保護者が不在の家に放置されているようだ。 など

このようなケースの場合、子どもたちの万が一を考え、安全・安心を最優先して行動することは国民の義務とされていますのでご承知おきください。また、上記のような情報があれば、四日市市こども家庭センター (tel: 354-8276) または三重県北勢児童相談所 (tel: 347-2030) にご連絡ください。

📞 学校の電話対応時間について 📞

学校への平日の電話対応可能時間について以前より7:45～19:00とお知らせしてきましたが、この時間は市内で決められた最大時間です。しかし職員の勤務時間は8:20～16:50となっております。従いまして、8:20以前および16:50以降は学校が不在となり、電話に出られない場合もありますのでご了解ください。

その場合、生徒の命にかかわるような緊急事態の場合は四日市市役所までご連絡ください。また緊急性は低いが翌日までに学校へ連絡を入れておきたい場合には、H&Sの連絡機能を使って頂きご連絡いただけますと、翌朝になりますが学校で確認できますのでご利用ください。

